

令和5年度 学生による地域フィールドワーク研究助成 中間報告書

大学等名：富山大学

代表学生：原田 拓真

指導教員：神野 賢治

<p>研究題目 (応募部門)</p>	<p>No.5 魚津市(生涯学習・スポーツ課) 課題:ボッチャを通じたユニバーサルスポーツ振興について</p>
<p>研究概要</p>	<p>ボッチャの特性について、各種フィールドワークを実施することで探求・学習する。代表的なボッチャ大会への参画や参加者調査からユニバーサルスポーツの普及発展に言及する。</p>
<p>これまでの活動状況と 今後の活動予定 (300字程度)</p>	<p>これまで2つのフィールドワークを実施している。 1件目は、魚津市出身のパラアスリートである藤井友里子氏と協働した小学生向けのボッチャ体験会(キッズスポーツキャンプ)において指導補助を行い、ボッチャの競技ルールや試合等の進め方について学んだ。2件目は、魚津市教育委員会生涯学習・スポーツ課との打ち合わせを実施し、当該市内における「ボッチャキャラバン」(11月初旬開始予定)への参画について協議している。当該イベントは魚津市内の小学校において、休み時間を活用し、性別・学年・障がいの有無を問わずボッチャの体験を行うことができるものである。 今後は、上記2件のフィールドワークを活かし、当該市が12月10日(日)に開催を予定する「第3回ミラたんカップ・魚津市ボッチャ大会」に参加、参画するための協議を始めている。</p>
<p>新型コロナウイルス感染拡大の影響で、当初予定と変更がある場合は変更点を記述ください。</p>	<p>魚津市民に対する調査等の実施を予定していたが、当該部局(魚津市教育委員会)との協議の結果、まずはボッチャ大会の参加者を中心に意見集約することとなった。</p>



写真1 藤井友里子氏とのボッチャ体験運営の様子



写真2 魚津市教育委員会との打ち合わせの様子